

TICADVI 保健分野の成果(概要)

平成28年8月
外務省国際協力局
国際保健政策室

ナイロビ宣言及び実施計画

- 宣言全体にかかる形で、アフリカのオーナーシップと国際社会のパートナーシップ、人間の安全保障、各個人及び共同体の能力強化等を明記。
- 保健は優先分野（3つの柱）の一つ（Pillar 2）。**
- 宣言では、エボラ出血熱の流行の経験を踏まえて現状を分析し、課題解決に向け「質の高い生活のための強靱な保健システム促進」を掲げ、公衆衛生危機への対応能力の強化、危機への予防・備えにも資するユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の推進について合意。
- 実施計画では、「国際保健のためのG7伊勢志摩ビジョン」との整合性及びアフリカ自身の保健戦略の尊重を述べつつ、以下の項目について具体的な実施計画を列記。
 1. **保健システムの強化**（IHRコア能力構築、ガバナンスと財政、質の高い保健サービスと人材育成、予防接種、様々な疾病への対策、研究開発）
 2. **公衆衛生上の危機への対応**（WHO緊急対応改革、緊急時の資金調達メカニズム（CFE, PEF）への支援、WHOと国連の連携アレンジメント、WHOと世銀の協調、PreparednessへのIDA資金動員奨励）
 3. **ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）**（UHCに向けた政策策定支援、医療人材・保健政策人材育成、「UHC in Africa」及び「UHC2030」等を通じた各国、国際機関、市民社会等との連携、GFへの支援、女性・女兒、母子、若者等の保健、性と生殖の健康、健康の社会・環境・経済的な決定要因等）
 4. **栄養**（食と栄養のアフリカ・イニシアチブ（IFNA）の促進、栄養スケールアップ（SUN）運動、栄養に関する官民連携促進、保健や水を含む関連分野等での栄養の主流化）

本会合（総理基調演説：TICADVIにおける我が国取組）、保健テーマ別会合）

✓総理基調演説：TICADVIにおける我が国取組

G7伊勢志摩サミットでの約11億ドルの拠出表明に関し、グローバルファンド、Gavi等を通じて、約5億ドル以上の支援をアフリカで実施し、約30万人以上の命を救う。

➢公衆衛生危機への対応能力及び予防・備えの強化

- ・感染症対策のための専門家・政策人材を約2万人育成
- 全ての人が保健サービスに享受出来るアフリカへ（アフリカにおけるUHC推進）
- ・各国のモデルとなる**UHC推進国**（ケニア、セネガル、ガーナ）選定
- ・基礎的保健サービスにアクセス出来る人数をアフリカ全体で約200万人増加

✓**TICADテーマ別会合2（保健）** 塩崎厚労大臣及びキム世銀総裁が共同議長を務め、各国、国際機関、民間企業、市民社会が参加し、公衆衛生危機対応及びUHCの推進につき、活発な議論を行った。

保健関連サイドイベント（含む「UHC in Africa」）

✓「UHC in Africa」ハイレベルパネル

日時：8/26（金） 16:30~20:00

共催：日本政府、JICA、ケニア政府、AUC
世銀、WHO、グローバルファンド

主な出席者：安倍総理大臣がキーノートスピーチを行った他、以下が出席：（発言順）北岡JICA理事長、キム世銀総裁、ルトー・ケニア副大統領、テドロス・エチオピア外相、チャンWHO事務局長、ダイブルGF事務局長、アデシナAfDB総裁、サル・セネガル大統領、塩崎厚労大臣

内容：アフリカにおけるUHCの実現等に向け、アフリカ諸国が具体的な国家戦略を策定する際に参考となる政策枠組を公表。

✓野口英世アフリカ賞記念イベント

✓栄養改善に関するイベント（JICA、農水省）

✓UNFPA、IPPF、GHIT各イベント

✓グローバルファンドによる安倍総理夫人インタビュー 他



UHC in Africa: A Framework for Action

- ・世界銀行、WHO、日本政府（財務省、外務省、厚労省）、JICA、GF、アフリカ開発銀行が策定
- ・UHCを達成するためのロードマップをアフリカ各国が描くうえでの指針を提供

構成

A. 冒頭

- ・UHCの重要性（人間の安全保障、危機への備え）
- ・UHCへの投資の必要性（経済活動活性化）

B. 現状分析

- ・アフリカ各国による保健投資の推移
- ・母子保健や感染症対策関連指標の推移など

C. フレームワーク

- ・カテゴリー別に、possible actionsを例示
- ・アフリカにおける実施例をBox記事で紹介

D. 進め方

- ・フレームワークの活用やモニタリングについて（2016年8月9日時点で未定稿）

フレームワーク

保健財政

- ・保健分野への財政支出増加
- ・開発支援の適正化

家計破綻の防止

- ・貧困層への負担軽減
- ・健康保険

保健サービス

- ・患者中心のサービス、質改善
- ・官民・マルチセクター連携

サービスカバレッジ

- ・社会的弱者への配慮
- ・新技術でサービスエリア拡大

政治的基盤

- ・政策・社会対話
- ・質の高いデータの活用

危機への対応と備え

- ・国際保健規則の遵守
- ・緊急財政支援メカニズム

今後の
流れ

TICADサイドイベント
“UHC in Africa”にてラウンチ



アフリカ各国が
ロードマップを作成



アフリカ各国に
おけるUHC推進